

仕様書(案)に対する各省共済組合からのご意見・ご要望等一覧

緑欄は現在対応中

最後に削除

2025年11月28日
短期委員会

番号	対象	修正・ご要望内容	対応内容	結果	組合名
1	仕様書	仕様書P11(第2章 第1 9(8))等において、「キーボード接続が、USB接続できること」となっているが、現状キーボードもリースしているため、マウスの記載と合わせて「USB接続できる光学式マウス及びキーボードを添付すること」としてはどうか。また、サーバについても同様に記載してはどうか。	P11,P13,P14にある同様の記述をご意見の案文に統一。 タワー型サーバについてもマウスとキーボードに関する記述を(14)カに追加した。 (サーバのUSBポートに関する記述の簡略化を行った。)	修正完了	会計検査院共済組合
2	別紙2	支部所在地一覧表を最新版に変更	受領した最新版に差し替えを依頼	差し替え完了(所在地の修正および支部の削除(支部数:65→61))	厚生労働省共済組合
3	仕様書	日付の誤り2カ所を修正 仕様書P.4 第3 5(4)本番運用期間誤:令和8年4月1日(木)～ 正:令和8年4月1日(水)～ 仕様書P.4 第3 6(4) 誤:令和7年1月19日(月)から… 正:令和8年1月19日(月)から…	修正を依頼	修正完了	財務省共済組合
4	別紙1	自己手配サーバラックの記述追加	受領した最新版に差し替えを依頼	差し替え完了	財務省共済組合
5	別紙1	2026年4月に当組合では支部統合が予定されており、「01.2別紙1.機器導入台数一覧表」ミドルウェア機器CAL(ライセンス数)について、以前回答したとおり2026年度であれば、ライセンス数は32を予定していますが、2025年度の並行稼働期間については、43台の利用が想定されます。並行稼働期間については、43台利用できるという理解でよろしいでしょうか。法研担当者様より、並行稼働期間中は新システムのみ稼働し、現行システムの利用は原則予定していないとお話があったため、確認させてください。	ご認識の通り、並行稼働期間中も現在ご利用いただいている43台を利用可能です。(事前に2026年4月から使用台数が32台となるとお伺いしておりますので、仮稼働期間中の保守費用は43台分としております)	回答完了	裁判所共済組合
6	仕様書P.1 第2	入札後、追加発注が見込まれることから、令和8年2月末日までの間の追加発注を可能とし、当該機器等について、本調達と同様の取扱いとする(落札価格をもって同スペックの機器等を追加で購入可能とする。)。追加発注があった場合、共同契約における契約金額が変更されるのでしょうか。	追加発注があった場合も、契約金額の変更は発生いたしません。	回答完了	厚生労働省第2共済組合
7	別紙1	別紙1.機器導入台数一覧表、当組合に選択されている「分析システム利用パソコン」は、仕様書 第2章 第1「12」に該当するように見受けられるが、ヒアリング時「10」相当を回答していると思われる。	10月に頂きました、ヒアリング内容を元に記載をさせて頂いておりますが、今回頂いた内容で、修正いたしました。 また、6月に頂いたヒアリング内容を確認したところ、Sheet1と2025案シート両方にご入力頂いておりますが、以下の理解で相違がある場合は、再度ご連絡いただけますよう、お願いいたします。 ①機器台数はSheet1の内容が正 ②要望などの自由記述欄は両方のシートの内容 ↓ 言われるとおりです。 入力誤りがあったようで申し訳ありませんでした。	回答完了	厚生労働省第2共済組合
8	別紙1	別紙1.機器導入台数一覧表、当組合に選択されている「支払基金接続用パソコン」は、仕様書 第2章 第1「13」に該当するように見受けられるが、ヒアリング時「14」相当を回答していると思われる。	①機器台数はSheet1の内容が正 ②要望などの自由記述欄は両方のシートの内容 ↓ 言われるとおりです。 入力誤りがあったようで申し訳ありませんでした。	回答完了	厚生労働省第2共済組合
9	別紙2	別紙2.機器設置場所所在地一覧表、当組合に選択されている「分析システム」「レセプト情報管理システム」数量は、仕様書 第2章 第1「12」に該当するように見受けられるが、ヒアリング時「10」相当を回答していると思われる。	回答完了	回答完了	厚生労働省第2共済組合
10	別紙3	別紙3.構成パターン一覧、DISK本数(2025/6時点)、当組合分において11本の構成となっているが、令和7月6月時点の実際使用データ容量をもとに構成されているのか確認させていただきたい。 別途ファイルサーバを設置しており、新レセ機器更改までには、現行レセ管システムサーバ内から相当量のデータを移行する予定であるため。	実際使用データ容量を元に構成しております。 ↓ 「別紙3 構成パターン」掲載されたC・D・Eドライブにおける「実際使用データ容量」を元にと考えてよろしいでしょうか。 これまで便宜上「Y:」ドライブを厚労二共内共有フォルダとして使用しておりましたが、新設したファイルサーバへデータを移行するため(現時点▲35GB)、その分も見込まれていた場合は過分構成とならないかご確認したいもの。↓ (法研 福安) 各組合様の容量は、ある程度余裕を持って見積をさせて頂いております。貴組合様の容量も他の組合様と同等程度の余裕を持って見積をさせて頂いております。Dドライブについては少し余裕があります(※1)ので、もし、ご要望であれば、1本(※2)減らすことは可能です。 (※1)別紙3 構成パターン (2)シート 88行目をご参照ください。 (※2)増減が1本960GB単位となってしまう為、1本迄となります。	回答完了ー了承前	厚生労働省第2共済組合
11					
13					